

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年4月9日(2009.4.9)

【公開番号】特開2006-25987(P2006-25987A)

【公開日】平成18年2月2日(2006.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2006-005

【出願番号】特願2004-207400(P2004-207400)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 B

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年2月20日(2009.2.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技中に所定条件が成立することによって遊技者への利益供与として遊技媒体を払い出す遊技機において、

遊技中に所定の遊技状態を検出する第 1 遊技状態検出手段と、

前記第 1 遊技状態検出手段によって所定の遊技状態が検出されたとき、遊技者への利益供与として第 1 遊技媒体を払い出す第 1 払出手段と、

遊技中に前記第 1 遊技状態検出手段によって検出される所定の遊技状態とは異なる遊技状態を検出する第 2 遊技状態検出手段と、

前記第 2 遊技状態検出手段によって所定の遊技状態が検出されたとき、前記第 1 遊技媒体とは異なり遊技者に所定の付加価値の付与に寄与する第 2 遊技媒体を払い出す第 2 払出手段と、

前記第 2 払出手段から払い出された第 2 遊技媒体を検出する第 2 遊技媒体検出手段と、

前記第 2 遊技媒体検出手段によって第 2 遊技媒体が検出されたとき、遊技者の遊技に対して付加価値を付与する付加価値付与手段と、

を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機において、

前記第 1 遊技媒体は強磁性体によって構成されており、

前記第 2 遊技媒体は前記第 1 遊技媒体と略同一形状および略同一重量の弱磁性体または非磁性体によって構成されており、

前記第 1 遊技媒体検出手段は、強磁性体である前記第 1 遊技媒体の通過を非接触で検出する近接センサであって、

前記第 2 遊技媒体検出手段は、前記第 1 および第 2 遊技媒体の通過を接触または非接触で検出するセンサであって、

前記付加価値付与手段は、前記第 2 遊技媒体検出手段の検出結果に基づいて、遊技者の遊技に対して付加価値を付与する

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の遊技機において、

さらに、前記第 1 および第 2 遊技媒体の入球が可能な入球手段と、

前記入球手段に前記第 1 および第 2 遊技媒体が入球したことを前記第 1 および第 2 遊技媒体検出手段のそれぞれが検出したときに、当該検出結果に基づいて当否抽選を行い、当該抽選に応じて表示手段に複数種類の表示演出の中からいずれか 1 つの表示演出をさせるように表示制御手段に指示する主制御手段とを備え、

かつ、前記付加価値付与手段は、前記入球手段に第 2 遊技媒体が入球したことを前記第 2 遊技媒体検出手段が検出したときに、前記複数種類の表示演出の中から大当たりとなる期待度の高い表示演出を前記表示手段にさせるように前記表示制御手段に指示する

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の遊技機において、

前記第 2 遊技媒体は、前記付加価値の付与に寄与する情報を予め記憶し、当該情報を非接触で読み取りが可能な記録媒体を内蔵しており、

前記第 2 遊技媒体検出手段は、前記第 2 遊技媒体に内蔵された記録媒体から前記情報を読み取るリーダーであり、

前記付加価値付与手段は、前記リーダーによって読み取られた情報に基づいて遊技者の遊技に対して付加価値を付与する

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の遊技機において、

さらに、前記第 1 および第 2 遊技媒体の入球を可能とする入球手段と、

前記入球手段に前記第 1 および第 2 遊技媒体のそれぞれが入球したことを前記第 1 および第 2 遊技媒体検出手段が検出したときに、当該検出結果に基づいて当否抽選を行い、当該抽選に応じて表示手段に複数種類の表示演出の中からいずれか 1 つの表示演出をさせるように表示制御手段に指示する主制御手段とを備え、

かつ、前記入球手段に第 2 遊技媒体が入球したときに、当該第 2 遊技媒体の記録媒体に記憶された情報を前記リーダーが読み取り、当該読み取った情報に基づいて、前記付加価値付与手段から前記主制御手段を介して前記表示手段に抽選によって、複数種類の表示演出の中から大当たりとなる期待度の高い表示演出をさせるように前記表示制御手段に指示する

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 6】

請求項 4 または 5 に記載の遊技機において、

前記遊技機は、使用した第 1 および第 2 遊技媒体が当該遊技機から排出されるとともに、少なくとも新たな第 1 遊技媒体が補充されるように構成されており、

使用した第 2 遊技媒体が排出されるとき、当該第 2 遊技媒体に内蔵された記録媒体に記憶された情報を消去する情報消去手段を備える

ことを特徴とする遊技機。